



2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社クラダシ 上場取引所 東
コード番号 5884 URL <https://corp.kuradashi.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）関藤 竜也
問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員CF0コーポレート本部長（氏名）高杉 慧（TEL）03-6456-2296
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）
(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の業績（2023年7月1日～2023年9月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	552	—	△22	—	△20	—	△17	—
2023年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	△1.64	—
2023年6月期第1四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2023年6月期第1四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年6月期第1四半期累計期間の数値及び対前年同四半期累計期間の増減率並びに2024年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 2024年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	1,316	1,006	76.5
2023年6月期	1,342	1,024	76.3

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 1,006百万円 2023年6月期 1,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,556	6.5	△6	—	△7	—	△8	—	△0.80
通期	3,500	20.3	45	—	45	—	80	—	7.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年6月期1Q	10,763,358株	2023年6月期	10,763,358株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年6月期1Q	一株	2023年6月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年6月期1Q	10,763,358株	2023年6月期1Q	一株
------------	-------------	------------	----

(注) 当社は、2023年6月期第1四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年6月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症にかかる制限が緩和されたことにより、経済活動の正常化と回復の兆しが見られはじめました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源価格の高騰や為替相場の大幅な変動による影響、食品の一斉値上げの影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、更なるユーザー体験の向上を目指したシステム及びアプリへの開発投資や、業容拡大に耐えうる強固な事業基盤の構築・新規事業への拡大のための積極的な人材登用、また、SNSを利用した広告宣伝活動への投資を継続的に行っております。また、当社のソーシャルグッドなビジネスモデルに共感するエシカル志向のユーザーへの認知度・利用率を高めるため、地方自治体との提携・マスメディア向けのイベント等の広報活動、会員のアクティブ率向上施策として、会員限定クーポンの発行、メールマガジン・SNS等を利用した販促活動を行っております。その結果、当第1四半期会計期間末の累計会員数(※1)は、前事業年度末の477,552名から491,279名に増加し、当社に商品を納品する累計パートナー企業数(※2)は、前事業年度末の1,428社から1,536社に増加しておりますが、当四半期会計期間における事業環境は、食品値上げの影響が作用し、当社へのロス商品の案内が減少したことから、商品の仕入れが伸長せず、その結果、月間UU(※3)は、前事業年度末の21,117名から19,815名に減少しました。一方で、コストコントロールや収益の複線化による限界利益率(※4)の向上や広告宣伝費の効率的な投下により、取引量の拡大に備えた強固な事業基盤の構築を進めております。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は552,547千円、営業損失は22,109千円、経常損失は20,274千円、四半期純損失は17,606千円となりました。

なお、当社は「Kuradashi」運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(※1) 四半期会計期間の末日における会員登録者数

(※2) 月間UU(UniqueUserの購入ID数)の四半期(3ヶ月)の平均数

(※3) 四半期会計期間の末日における取引実績のあるパートナー企業数

(※4) 限界利益(売上高から売上原価及び配送料等の変動費を控除した金額)を売上高で除して算出

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は1,316,203千円となり、前事業年度末と比べ26,511千円の減少となりました。

流動資産は、44,029千円減少し、1,187,322千円となりました。主たる要因は、現金及び預金が85,410千円減少、商品及び製品が35,634千円増加、未収入金が11,572千円増加したことによるものであります。

固定資産は、17,517千円増加し、128,881千円となりました。主たる要因は、無形固定資産が18,622千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は309,504千円となり、前事業年度末と比べ8,905千円の減少となりました。

流動負債は、4,029千円減少し、276,263千円となりました。主たる要因は、買掛金が30,497千円増加、未払費用が20,070千円減少、未払法人税等が9,045千円減少したことによるものであります。

固定負債は、4,876千円減少し、33,241千円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は1,006,699千円となり、前事業年度末と比べ17,606千円の減少となりました。主たる要因は、四半期純損失の計上に伴い利益剰余金が17,606千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績予想につきましては、2023年8月10日に公表しました「2023年6月期決算短信」で公表しました業績予想から変更はありません。なお、業績予想は、食品値上げによる当社事業への影響が当第1四半期会計期間まで続く前提に基づいて業績予想を作成しており、当第2四半期会計期間以降は回復を見込んでおりますが、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,048,856	963,446
売掛金	37,071	27,822
商品及び製品	115,458	151,093
原材料及び貯蔵品	1,842	1,457
前払費用	14,254	16,248
未収入金	13,868	25,440
その他	-	1,813
流動資産合計	1,231,351	1,187,322
固定資産		
有形固定資産	14,543	13,427
無形固定資産	72,951	91,574
投資その他の資産	23,869	23,880
固定資産合計	111,364	128,881
資産合計	1,342,715	1,316,203
負債の部		
流動負債		
買掛金	87,193	117,690
1年内返済予定の長期借入金	25,808	24,156
未払金	26,405	31,747
未払費用	102,972	82,901
未払法人税等	12,357	3,312
前受金	-	1,000
契約負債	7,037	3,662
預り金	10,900	9,574
その他	7,618	2,219
流動負債合計	280,293	276,263
固定負債		
長期借入金	38,117	33,241
固定負債合計	38,117	33,241
負債合計	318,410	309,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	310,080	310,080
資本剰余金	915,969	915,969
利益剰余金	△201,744	△219,350
株主資本合計	1,024,305	1,006,699
純資産合計	1,024,305	1,006,699
負債純資産合計	1,342,715	1,316,203

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	552,547
売上原価	271,481
売上総利益	281,065
販売費及び一般管理費	303,175
営業損失(△)	△22,109
営業外収益	
受取利息	0
寄付金収入	1,464
その他	416
営業外収益合計	1,880
営業外費用	
支払利息	46
営業外費用合計	46
経常損失(△)	△20,274
税引前四半期純損失(△)	△20,274
法人税、住民税及び事業税	△2,668
法人税等合計	△2,668
四半期純損失(△)	△17,606

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、「Kuradashi」運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。